

生産性向上支援訓練

(原価管理とコストダウン)

生産性向上支援訓練とは、国の職業訓練施設であるポリテクセンター長野に設置されている生産性向上人材育成支援センターが、地域の企業の生産性向上に関する課題に対応した知識やスキルを習得するために実施している制度です。今回の研修はポリテクセンター長野より AREC が生産性向上支援訓練の事業取組団体として受託し実施するものです。

本研修は管理者層を対象に、低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸で捉え、演習を交えながら企業収益向上のポイントを習得することを目的とするものです。

一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター (AREC)



この研修は、独立行政法人 高年齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部長野職業能力開発促進センターより AREC が、生産性向上支援訓練の事業取組団体として受託し実施いたします。

- 会場：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階（上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内）
- 定員：30名 ■申込締切日：8月30日(木)
- 受講料：AREC・Fii プラザ会員 無料 / 非会員 5,400円
- 講師：株式会社長野大崎製作所 代表取締役社長(元トヨタ自動車株式会社) 矢田 由夫 氏

カリキュラム概要 <全4日間> <全12時間>

	日時	テーマ	主な内容
第1回	2018年 9月20日(木) 13:30~16:30	原価管理とは	<ul style="list-style-type: none">・原価管理の基礎知識・原価の費用構成とその特徴・製造原価と利益（利益のでる経営手法）・総費用管理と仕組みづくり
第2回	2018年 9月27日(木) 13:30~16:30	コスト削減	<ul style="list-style-type: none">・生産現場の問題（7つのムダ）・ムダ発見のための「目で見る管理」・全費目におけるコスト削減の着眼点
第3回	2018年 10月4日(木) 13:30~16:30	IE手法による標準時間 設定方法	<ul style="list-style-type: none">・効率的な生産活動と仕組みづくり・生産指示と人員配置・標準作業と多能工化
第4回	2018年 10月11日(木) 13:30~16:30	経営能力の向上	<ul style="list-style-type: none">・実践的な財務諸表（財務三表）の解説・経営計画（利益計画）の策定要領・経営診断（収益性、生産性、安全性など）の演習

申込先：一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター 事務局

E-mail：mousikomi@arecplaza.jp / FAX：0268-21-4382

生産性向上支援訓練（原価管理とコストダウン）申込書

企業名		申込担当者	所属 氏名
企業規模	A/1~29人 B/30~99人 C/100~299人 D/300~499人 E/500~999人 F/1000人~		
業種	01建設業 02製造業 03運輸業 04卸売・小売業 05サービス業 06その他		
所在地 (ご連絡先)	〒	電話()	—
	長野県	FAX()	—
	e-mail		
受講者名	①	フリガナ氏名 (歳) 男・女	部課名: 入社年:S・H 年 月 (年目)
	②	フリガナ氏名 (歳) 男・女	部課名: 入社年:S・H 年 月 (年目)
	③	フリガナ氏名 (歳) 男・女	部課名: 入社年:S・H 年 月 (年目)
	④	フリガナ氏名 (歳) 男・女	部課名: 入社年:S・H 年 月 (年目)

注) 必ずお読みください。

- 受講票（受講案内）はポリテクセンターから企業宛に発送します。訓練を受講できるのは受講票を持つ方のみとなります。
- 申込書に記載された情報は「生産性向上支援訓練」の目的以外には使用しません。
- この研修は「人材開発支援助成金」の「特定訓練コース」対象となります。

人材開発支援助成金を受けるためには、訓練実施計画届を訓練開始日から起算して1か月前までに、長野労働局職業対策課に提出する必要があります。記載事項や不明点などございましたら下記の連絡先までお問合せください。

※人材開発支援助成金申請にあたってのコース名は「生産性向上支援訓練（原価管理とコストダウン）」にさせていただきますようお願いいたします。

※長野労働局訓練室・人材開発支援助成金 担当 電話：026-226-0862

※訓練実施者の証明はポリテクセンター長野が行います。

会場案内

AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階（上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内）

